

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、高血圧・内分泌内科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 性ホルモン関連疾患と血圧の関連についての検討

[研究対象者]

2014年1月1日～2021年11月30日までの間に、高血圧・内分泌内科にて血圧関連疾患（高血圧症・低血圧症）のために通院された患者様で、性ホルモン関連疾患（婦人科疾患、乳腺疾患、前立腺疾患など）を有している方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

* 当院で性ホルモン関連疾患（婦人科疾患、乳腺疾患、前立腺疾患など）の手術を施行された患者様
残余検体：手術標本（うち、残余があるものに限る。）

診療情報等：

臨床所見 [年齢、性別、身長、体重、血圧、病歴に関する情報（服薬歴、既往歴、家族歴、喫煙歴、飲酒歴）]

血液所見（血算、腎機能、電解質、尿酸、血漿アルドステロン濃度、血漿レニン活性）

24時間蓄尿・随時尿所見（電解質、アルブミン、タンパク、アルドステロン、コルチゾール、クレアチニン）

負荷試験所見（カプトリル負荷試験、生理食塩水負荷試験、立位・ラシックス負荷試験、迅速 ACTH 負荷試験、1mgデキサメタゾン抑制試験）

腹部CT所見

選択的副腎静脈サンプリング結果

動脈硬化検査所見（CAVI、AI、FMD、頸動脈エコー）

ABPM所見

高血圧/低血圧に対する治療反応性

性ホルモン関連疾患（婦人科疾患・乳腺疾患・前立腺疾患等）の治療歴

性ホルモン関連疾患（婦人科疾患・乳腺疾患・前立腺疾患等）病理所見等

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

性ホルモン関連疾患と血圧の関連について解明することを目的としています。

[利用期間] 倫理審査委員会承認後より2026年3月までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科 教授・基幹分野長 市原淳弘

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科 助教 山下薫

電話：03-3353-8111（内線28838）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7617 Eメール：yamashita.kaoru@twmu.ac.jp